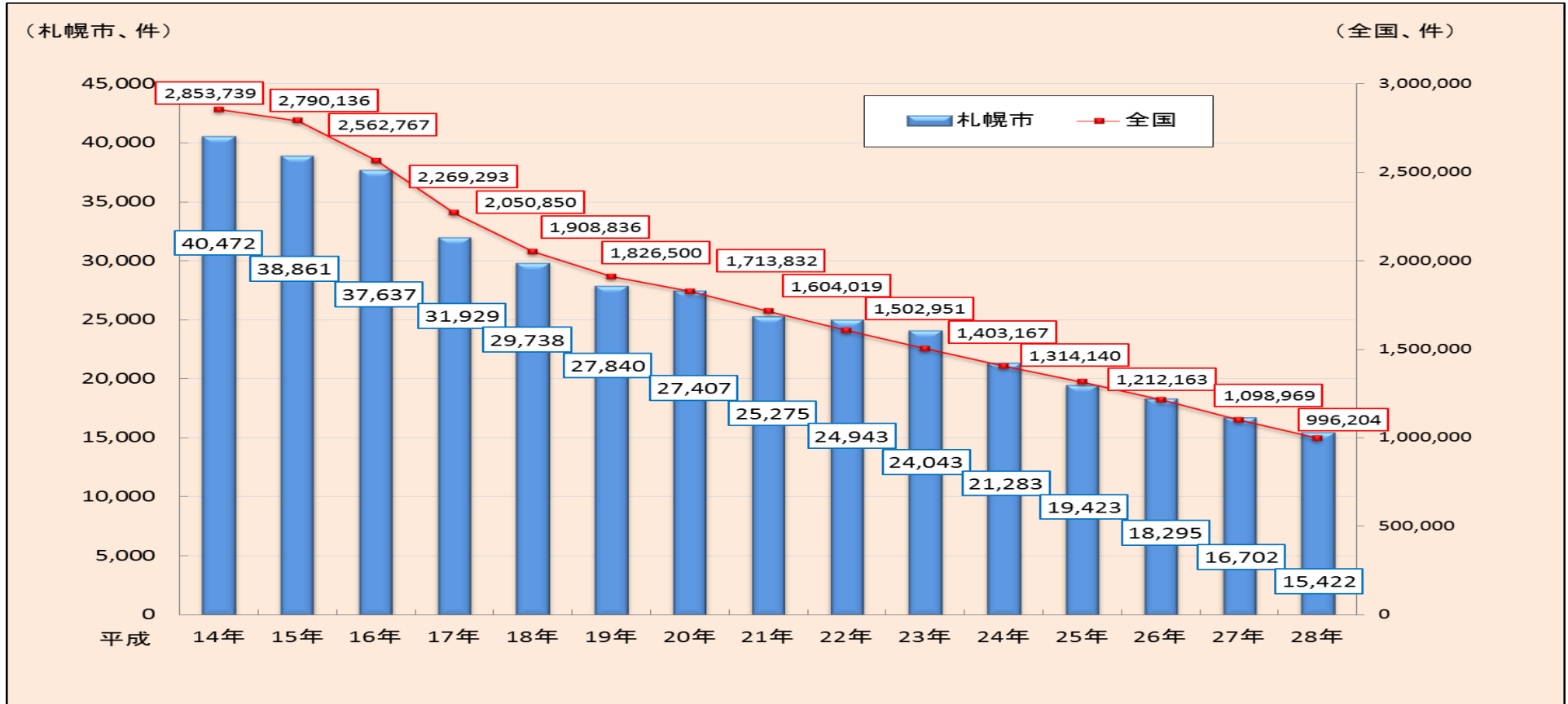


1 市内の刑法犯認知件数の推移



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成27年	895	857	1,136	1,453	1,751	1,838	1,736	1,593	1,671	1,502	1,276	994	16,702
平成28年	887	894	1,064	1,229	1,673	1,577	1,530	1,636	1,516	1,506	1,047	863	15,422

○ 平成13年以降15年連続減少、ピーク時の平成13年（認知件数41,290件）と比較すると約62.6%減少した。

2 罪種別認知状況

	刑法犯合計	窃盗犯	凶悪犯	粗暴犯	知能犯	風俗犯	その他
平成28年	15,422	10,451	77	1,079	414	453	2,948
平成27年	16,702	11,351	69	925	514	564	3,279
増減数	-1,280	-900	8	154	-100	-111	-331
増減率(%)	-7.7	-7.9	11.6	16.6	-19.5	-19.7	-10.1

○ 罪種別では、凶悪犯、粗暴犯が増加 ※1 知能犯～詐欺、横領など ※2 風俗犯～公然わいせつ、強制わいせつ、賭博など

3 振込め詐欺認知状況

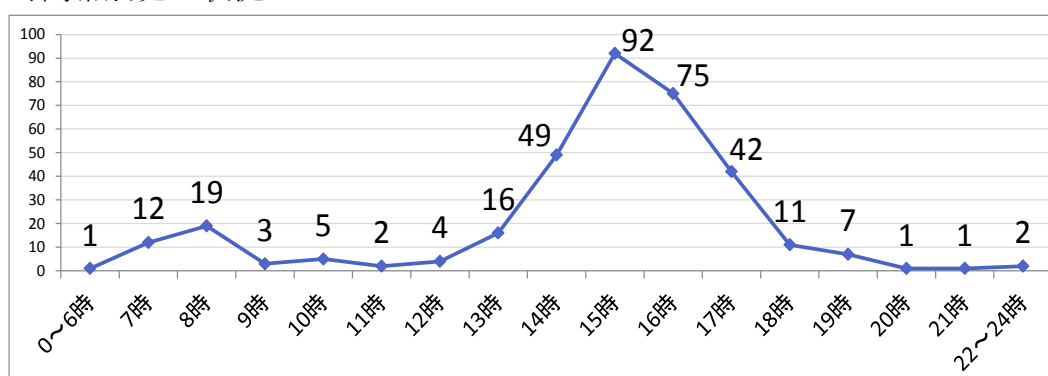
	H28.12	H27.12	増減数	増減率
振込詐欺件数	76	110	-34	-30.9%
(被害額)	189,327,336	385,921,139	-196,593,803	-50.9%
オレオレ	26	45	-19	-42.2%
(被害額)	64,999,000	207,740,000	-142,741,000	-68.7%
架空請求	19	39	-20	-51.3%
(被害額)	77,929,400	153,339,000	-75,409,600	-49.2%
融資保証	8	12	-4	-33.3%
(被害額)	26,123,399	11,551,548	14,571,851	126.1%
還付金	23	14	9	64.3%
(被害額)	20,275,537	13,290,591	6,984,946	52.6%

○ 被害件数、被害額ともに減少。 ○ 被害者の約6割が65歳以上の高齢者 ○ 還付金詐欺の被害が増加

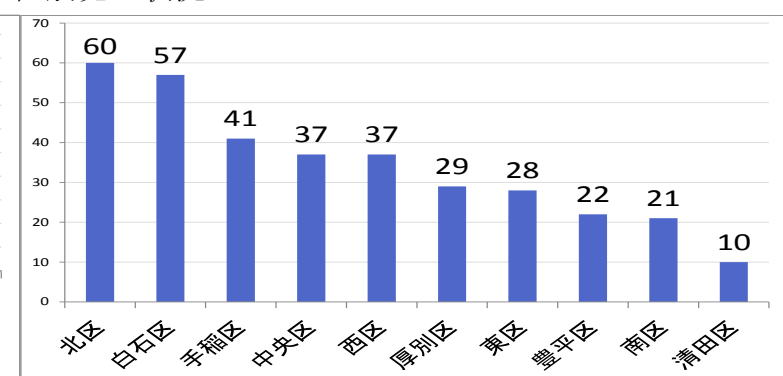
4 子どもに対する声かけ事案

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不明	合計
平成26年	10	21	18	23	22	28	28	16	26	19	9	13	1	234
平成27年	20	26	25	36	37	25	31	14	20	15	22	18		289
平成28年	18	19	29	35	27	30	47	15	36	48	22	16		342

時間帯別発生状況



区別発生状況



声かけ事案は増加傾向、午後2時から午後5時（下校時間、放課後）の時間帯に7割以上発生している。

